

戦略タスクフォースリーダー養成プログラム

～ 組織横断型「戦略タスクフォース」実践リーダーの養成 ～

………… プログラムの特徴 ……………

- ① 「オープン&クローズ戦略」「ものとサービスの融合戦略」「顧客経験価値創造とデザイン戦略」「リバーシイノベーション戦略」、「事業戦略を支える知財・標準化マネジメント」など最新の事業戦略の策定と実行のための知識とスキルが学べます
- ② 全社横断型タスクフォースの組織化や効果的運営方法が学べます
- ③ 異業種から参加した受講生とのグループ討論などを通じて、事業戦略策定のアイデアを共有することで、自らのテーマに気づきを得ることができます

★2017年度は特に、IoT(インターネット・オブ・シングス)、BD(ビッグデータ)、AI(人工知能)などの新たな経営環境において求められる事業戦略の策定に焦点を当てたプログラムを提供する予定です

………… 実施概要 ……………

- 対 象 戦略企画部門、事業部門、知財部門等で組織横断型の課題を担う方、新規事業開発、技術開発リーダー 等
- * 会社の実際の戦略タスクフォース(相当するプロジェクトや業務)に参加しているか、参加される予定のある社員を派遣していただきます(議論する共有課題を決めていただきます)

■実施期間 2017年5月13日(土)～2017年9月15日(金)

- * 日程:金曜夜間8回(東京駅前経営アカデミー)、土曜終日3回(東大本郷キャンパス)、9月合宿1回(土日)
- * 5月からの4ヶ月間は講義や演習などで課題解決のための理解を深めていきます
- * 9月に実施する1泊2日の合宿研修で、学んだことを活かし改善された課題の発表を行っていただきます(講師が適宜アドバイスをします)
- * 9月修了後もアンケートなどを通じてフォローアップが継続します
- * およそ一年後にフォローアップイベントを開催し、戦略タスクフォースの進展をフォローしていきます
- * 全般を通じて受講生だけでなく、上司の方の参加を推奨します

- 会 場 東京大学本郷キャンパス及び経営アカデミー(東京駅丸の内北口徒歩3分)
- * その他、9月に1泊2日の合宿1回(神奈川県三浦郡葉山町湘南国際村)

■説明会(「経営アカデミー」にて実施)

第1回説明会 11月29日(火) 18時～19時30分

第2回説明会 12月21日(水) 14時～15時30分

第3回説明会 2017年1月10日(火) 18時～19時30分

説明会会場:「経営アカデミー」東京駅丸の内北口徒歩3分、新丸の内センタービル6階

会場Webご案内 <http://www.jpc-net.jp/academy/access.html>

■主 催 東京大学 政策ビジョン研究センター 知的資産経営研究講座 (Pr代表教員 渡部俊也)

■共 催 公益財団法人 日本生産性本部 経営アカデミー

戦略タスクフォースリーダー養成プログラム

東京大学政策ビジョン研究センター、日本生産性本部経営アカデミー共催

■第1期(2015)、第2期(2016)の実施内容

(日程)

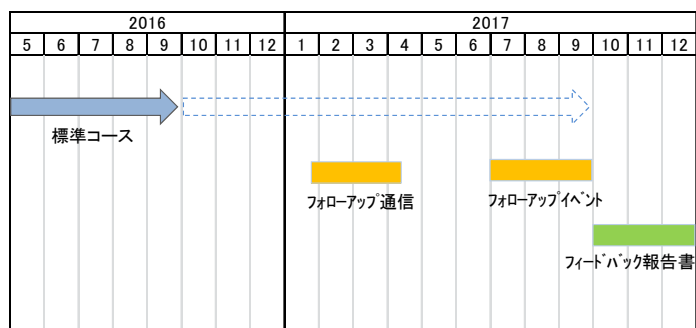
丸の内経営アカデミー平日クラス8回(2時間半)、東大本郷キャンパス土曜クラス(終日)3日、合宿研修(湘南国際村)2日の前日程(5月~9月)と、フォローアップ期間(10月から1年間フォローアップイベントなど)からなります

(実施内容)

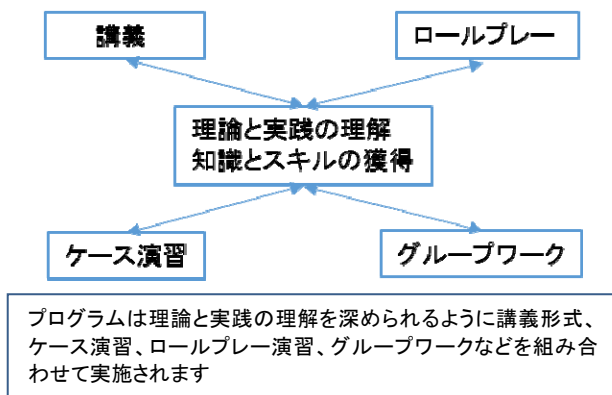
上司の方も部下に伴走する形で講義や研修に参加(上司の方も講義等に無料で参加できます)、同一企業から複数社員の参加、クライアントと合同での参加、企業で実際行うプログラムにおける効果測定、研修生同士の学びの効果測定など、一般の人材育成にはない特色があります

【参加企業の例(第1期、第2期)】

味の素(株)、(株)リコー、三菱電機(株)、日清紡ホールディングス(株)、日本ユニシス(株)、パナソニック(株)、(株)日立製作所、三井化学(株)、古河電気工業(株)、横河電機(株)、サッポロビール(株)、オリンパス(株)、JSR(株)、帝人(株)、日本電気(株)、オムロン(株)、旭硝子(株)、コニカミノルタ(株)、(株)三菱化学科学技術研究センター、DIC(株)、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、CPJAPAN総合特許事務所、多摩川精機(株)、(株)デンソー、セイコーエプソン(株)、京セラ(株)、アメリカンファミリー生命保険会社、(株)政策投資銀行、凸版印刷(株)、清水建設(株)、(株)竹中工務店、(株)ダイセル、(株)ブリヂストン



2016年度 プログラム全体の流れ



相互課題学習セッション(受講生の課題の共有)



合宿研修(最終発表)



修了証書授与

受講者アンケート

受講者の全員がプログラムに満足(満足度4点満点で平均3.9点)
受講者の9割がタスクフォース課題の取り組みに効果があった

(参加者の声)

- ✓ 課題の取り組みに対する考え方、フレームワークが身に付き、検討すべき方向性が明確になってきた。
- ✓ 上とのコミュニケーション・作業仮説を実行に移し、目に見える形、仕組みを作りつつある。
- ✓ テーマの事業化方針にある程度の戦略性が盛り込めるようになった。
- ✓ イノベーションを起こせる組織に、という観点の意識を持った点が向上。
- ✓ 社内で各事業ごとにオープン&クローズ、ビジネスエコシステムの議論がなされるようになった。
- ✓ 一部の事業でオープン&クローズのアイデアが具体化してきた など

戦略タスクフォースリーダー養成プログラム

東京大学政策ビジョン研究センター、日本生産性本部経営アカデミー共催

■2017年プログラムの方向性

- ・IoT、AI、BDにより大きく変化する事業環境における事業戦略策定についてテーマとして多く取り上げていく予定です(データにおけるオープン・クローズ戦略、データ知財戦略やIoT環境におけるモノ売りからサービス事業モデルへの転換など)
- ・情報系の事業視点だけでなく、素材、医薬、建築、アグリ・フード、金融など幅広い分野における視点から議論できるようにプログラムを構成していきます
- ・毎回の講義への上司の参加も少しずつ増えてきました。企業の研修派遣の目的に向けた効果を高めるため、できるだけ上司の方と二人三脚での参加をお勧めします(上司の方の参加は合宿研修以外は無料です)。
- ・共有課題の質も向上してきました。課題に対する講師のアドバイスの時間をより多く取れるような時間配分とします

戦略タスクフォース特別コース(個別支援プログラム)

受講者(修了者を含む)の実際の「戦略タスク」に対して、秘密保持契約を結んだ上で、直接、個別に支援します

【インストラクター】

派遣元企業と事前に担当教員(リーダー教員+副担当教員複数名)を調整して決定します

【内容】

- ・個別に企業のテーマを持ち込んでいただきます(秘密保持を締結)。
- ・内容は協議しますが、戦略策定から計画立案、提案まで一連のプロセスを担当教員と伴走する形で支援します

【費用】

- ・支援内容により異なりますので、個別にご相談申し上げます

実践モジュール(特別コース)

【ステップ1】準備段階

一般コースの受講によって、必要な知識とスキル、ネットワークを身に着ける

【ステップ3】討論

準備した資料を基に、複数教員を交えてテーマについて徹底的な討論を行う。必要に応じてデータ分析や解釈を実施

【ステップ2】ヒアリング

具体的な戦略課題を共有する(問題の設定や確認バイアスなどを排除して真のテーマを明らかにする)

【ステップ4】提言

討論結果をプレゼンにまとめ、ブラッシュアップを経て、担当教員を交えて経営トップに対して提言を行う

■2015年度実績

A社(電気機械、大手企業)の課題について実施
→ 支援した戦略企画についてトップの了解を得て、事業開発組織が発足

■2016年度実績

B社(電気電子大手企業)にて実施中



A社との打ち合わせの様子

戦略タスクフォースリーダー養成プログラム

東京大学政策ビジョン研究センター、日本生産性本部経営アカデミー共催

■第3期は2017年5月開講予定

標準講義期間のスケジュール(変更することがあります)

| | | | | | |
|--------------|-------------------------|--|--------------|-------------------------|--|
| 5月13日 (土) | 10時～17時、交流会 (東大本郷) | イントロダクション、ビジネスエコシステム理解、 (ウォームアップ演習)、受講生課題発表、交流会 | 7月7日 (金) | 18時～20時30分 (経営アカデミー) | 最強の戦略部門を作るには:経営者の視界と事業戦略(ゲスト講演と討論) |
| 5月19日 (金) | 18時～20時30分 (経営アカデミー) | 経営戦略の理解(講義) | 7月14日 (金) | 18時～20時30分 (経営アカデミー) | 相互課題学習セッション |
| 5月26日 (金) | 18時～20時30分 (経営アカデミー) | オープン&クローズ戦略(講義) | 7月22日 (土) | 10時～17時 (東大本郷) | ①ベンチャービジネスの実地研修、②ベンチャービジネス・ パネル討論、③タスクフォース組織マネジメント(講義・演習) |
| 6月2日 (金) | 18時～20時30分 (経営アカデミー) | イノベーション戦略の理解(ゲスト講演、討議) | 7月28日 (金) | 18時～20時30分 (経営アカデミー) | IoT、BD、AI時代の知的財産戦略(講義・演習) |
| 6月9日 (金) | 18時～20時30分 (経営アカデミー) | 相互課題学習セッション | 8月4日 (金) | 18時～20時30分 (経営アカデミー) | 相互課題学習セッション |
| 6月17日 (土) | 10時～17時 (東大本郷) | 産業生態系とビジネスモデル:アナリシスとデザ イン(講義、演習、グループワーク) | 8月26日 (土) | 10時～17時 (東大本郷) | 交渉マネジメント(ロールプレー)、データマネジメント (演習)、課題発表の準備(課題指導) |
| 6月23日 (金) | 18時～20時30分 (経営アカデミー) | ビジネスエコシステムの事例学習(ゲスト講演、 ケース討議) | 9月2日 (土) | 合宿(交流会) (湘南国際村) | 課題発表(講師講評) |
| 6月30日 (金) | 18時～20時30分 (経営アカデミー) | 顧客経験価値創造(ゲストパネル討議) | 9月3日 (日) | 合宿 (湘南国際村) | タスクフォースマネジメントの実際(パネル討議) |
| | | | 9月15日 (金) | 18時～20時00分 (経営アカデミー) | 講義と修了式。(修了交流会) |

■講師(予定)

| | |
|-------|---|
| 渡部 俊也 | 東京大学政策ビジョン研究センター 教授(知的資産経営研究講座プロジェクト代表教員) |
| 立本 博文 | 筑波大学大学院 ビジネス科学研究科 教授 |
| 新宅純二郎 | 東京大学大学院 経済学研究科 教授 |
| 小川 紘一 | 東京大学政策ビジョン研究センター 客員研究員 |
| 妹尾堅一郎 | NPO法人産学連 携推進機構 理事長 |
| 糸久 正人 | 法政大学大学院 公共政策研究科 准教授 |
| 杉光 一成 | 金沢工業大学大学院 イノベーションマネジメント研究科 教授 |
| 福嶋 路 | 東北大学大学院 経済学研究科 教授 |
| 犬塚 篤 | 名古屋大学大学院 経済学研究科 准教授 |
| 二又 俊文 | 東京大学政策ビジョン研究センター 客員研究員 |
| 各務 茂夫 | 東京大学産学連携本部 教授、イノベーション推進部長 |



■参加要領

- ☆参加費 900,000円(合宿費込み、税別)
 - ・参加費に含まれるもの
 - 受講料、講義配布資料、合宿費(宿泊費、食費、懇親会費)
 - ・参加費に含まれないもの
 - テキスト代、合宿時以外の交流会費
 - ・ご請求は、(公財)日本生産性本部 経営アカデミーよりご案内申し上げます

☆募集人数 26名

☆申込み受付締切日 2017年4月7日(金)

★お問い合わせ、お申し込み先

東京大学政策ビジョン研究センター 戦略タスクフォースリーダー養成プログラム事務局

office@wlab.rcast.u-tokyo.ac.jp

内容詳細及び説明会のご案内Web: http://pari.u-tokyo.ac.jp/unit/iam_stfl/index.php